

石巻市内のモデル地区におけるアラメ藻場造成の取組カレンダー

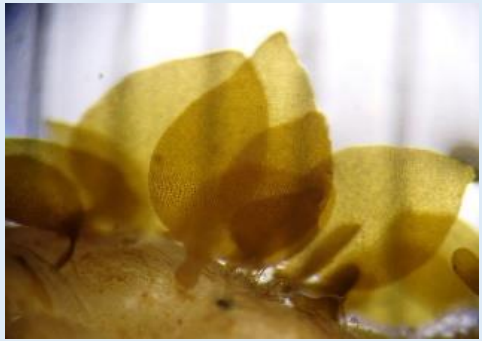
	1 年目												2 年目											
	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	
①陸上での種苗生産																								
②静穏域での仮植																								
③海中飼育																								
④漁場への添加																								

採苗、育苗管理

成熟した母藻から種を取り、  
屋内の水槽で数ミリの幼芽  
になるまで育苗します。



採苗器



幼芽

仮植（中間育成）

幼芽の付いた「種糸」を静  
穏な場所に吊り下げ、約3  
cmまで生長させます。



中間育成前のアラメ種糸



1 か月後のアラメ種糸

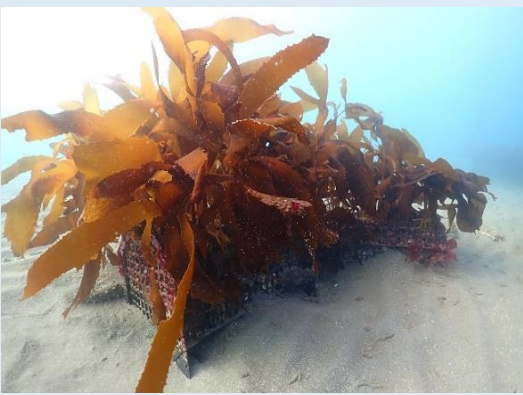
海中飼育

種糸をブロックなどの基質  
に巻き付け、潮通しが良い  
海中で成長させます。



藻場造成

食害の心配がないサイズに  
育ったアラメは、基質ごと  
海底に設置します。



これらの活動は、漁協や漁業者を中心に構成されたISOP（石巻地区）及び網地島振興協議会磯焼け対策部会（網地島）において実施されています。  
※令和7年3月現在